

社カ協 だより



社会福祉法人
岩美町社会福祉協議会

鳥取県岩美郡岩美町浦富645番地 TEL(0857)72-2500 FAX(0857)72-3811
E-mail iwamishakyo@abelia.ocn.ne.jp <https://www.shakyo.or.jp/hp/1319/>

夏休み ボランティア 体験教室

町内の事業所、ボランティアグループにご協力いただき、26名の児童・生徒の皆さんがボランティアの体験を行いました。



- 岩美町ふれあい福祉大会のお知らせ …………… 2 P
- 令和3年度事業報告・決算報告 …………… 6～7 P
- 生活サポーター養成講座のお知らせ …………… 3 P
- ヘルパー通信 …………… 8 P
- 支え愛ネットワーク構築事業のご案内 …………… 4 P
- ボランティア情報 …………… 9 P
- 赤い羽根共同募金のお願い …………… 5 P
- 救急キットのご案内・ご寄付のお礼 …………… 10 P





参加児童・生徒の感想文より

浦富地区公民館

ボランティアをして、多くの人のためにこういう活動をするのは、とてもいいことだと思いました。大人の人たちも優しく接してくれて、楽しく活動できました。友達と協力して多くのことをやりとげたので、私の1つの思い出になりました。この活動を通してこれからの生活に生かせることがあったら生かしていきたいし、進んでボランティア活動に参加してみようと思いました。

かたつむり工房

たくさんの作業を通して、一つ一つの作業の大変さや、しょうがいのある方との関わりを持つことができました。しょうがい者の方も、そうでない方や私達も、みんなが笑いあって、たくさんお話ができることがとても楽しかったです。そして、みなさんが一生懸命に作業に取りこんでおり、私もやる気ができました。

まだ、世の中には、しょうがいのある人とそうでない人の差別、壁があるように思えますが、ここのように、みんなが同じ目線で、楽しく活動のできる場所が、少しでもふえてほしいです。そして私も、どんな人とも関われるような人になれるよう、努力したいです。

浦里会

暑かったけど、みなさんががんばっておられるのを見て、私もがんばりました。

自分の仕事を最後まで丁寧にやりとげられたと思うし、お弁当を取りに来てくれた人たちに「ごくろうさま」や「ありがとう」と言っていただけのもうれしかったです。

今日はこのような“ボランティア活動”として参加したけど、日々の生活で誰かのためになるような行動をさっとできるようになりたいです。また、自分の感謝の気持ちや、人に対するあいさつ、返事などのあたりまえのことも、これからより意識して生活していきたいです。

そして、私の妹たちには、これからもこの体験教室に参加してほしいなと思っています。

令和4年度 岩美町ふれあい福祉大会のお知らせ

岩美町のさらなる地域福祉の普及・啓発を図る機会とし、ともに支え合うまちづくりを推進することを目的に、岩美町ふれあい福祉大会実行委員会の主催により、ふれあい福祉大会を開催します。

開催日 令和4年10月23日(日)

場所 岩美町中央公民館 多目的ホール

内容 記念講演・
金婚のお祝い・表彰状贈呈式

記念講演

『笑って笑って
お元気に!』

しょうぶくてい がっこ
講師：笑福亭 学光 氏
(落語家)

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況に伴い、参集者を限定(金婚者、表彰者等)して開催する予定です。今後の状況により、参集型での開催は中止し、書面開催とする可能性がございます。なお、書面開催となった場合は町防災行政無線放送や本会ホームページ等によりご案内いたします。

地域で暮らす高齢者に安心と笑顔を

生活サポーター養成講座 受講生募集！



“助け上手”“助けられ上手”な地域を目指して、
私たちにできることを一緒に考えましょう。

◆生活サポーターとは

町内の高齢者等の皆さんが抱えている普段の暮らしの中の「ちょっと困っていること」を、地域の中でお手伝いする人たちのことをいいます。

たとえば…

- ゴミ出し ● 電球交換 ● 買い物の付き添い
- 部屋の掃除 ● 見守り ● お話し相手 など。

そんな「ちょっとした手助け」をする皆さんが生活サポーターです。



- 参加対象：介護予防に関心のある80歳未満の方で、サポーターとして地域での生活や介護予防の支援活動に取り組むことが可能で、各種事業に参加協力いただける方。
※介護やボランティア活動の経験は問いません。
※指定の回のみでの参加も可能です。全日程参加の方には、修了証を発行します。
- 募集人数：定員20名（申込順）※定員になり次第、締切とさせていただきます。
- 受講料：無料
- 会場：岩美町中央公民館（※ただし、第3回は岩美すこやかセンター）
- 申込方法：令和4年9月23日（金）までに社協窓口またはお電話でお申込みください。
（お申し込みの際は、氏名、住所、電話番号をお知らせください。）

回	日時	内容	講師
第1回	10月5日(水) 10:00～11:30	開講式 介護保険制度や岩美町の高齢者の現状について	岩美町役場 健康長寿課職員
第2回	10月15日(土) 10:00～11:00	(仮題)年を取ってどんなこと？ ～ 身体の老化や高齢者特有の病気について～	岩美病院 医師
第3回	10月30日(日) 10:00～11:00	認知症ってなんですか？ ～ 認知症の基礎知識と対応の仕方～	藤田医院 院長 藤田直樹氏
第4回	11月16日(水) 10:00～11:00	介護予防・認知症予防運動講座	Fitness Ja-んぐる インストラクター
第5回	11月22日(火) 10:00～11:30	町内の高齢者支援活動の現状について 修了式	岩美町社会福祉協議会 職員

※諸事情による内容等の変更や新型コロナウイルス感染症の発生状況により中止になる場合があります。

住みよく暮らしたい。安心して暮らしたい。そんな町にするために

支え愛ネットワーク構築事業

社会福祉協議会では、平常時・災害時における地域の仕組みづくりの推進に向けて各関係機関と連携を図り、さまざまな活動の推進をしています。活動をされる際には、お手伝いをさせていただきますのでお気軽にご相談ください。

あなたの地域でも支え愛マップの作成をしてみませんか？



過去の支え愛マップ作成時の様子



支え愛マップは、高齢者や障がい者などの支援が必要となる者や支援する者、避難所、危険個所等の情報を地図上に記載し、災害時等の避難や支援を迅速に行うための手段として活用するものです。

作成のポイント！

- 困りごとを抱えている人はいるか？
- なんとなく気になる人がいないか？
- 困った人を放っておけない
「世話焼き」さんはいるか？
- 使えそうなモノや場所があるか？

支え愛マップの作成活動を通じて、こうした地域の情報を共有することで、住民相互の日常での支え合い活動に進展することが期待されています。

マップ作成した後は？

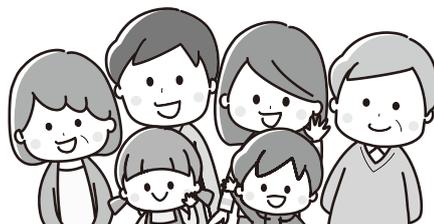
- 日常の挨拶や声かけ
普段から顔の見える近所づきあいをしておくことが大切です。
- 実際に地域を歩いてみる
災害時を意識して観察することで、意外な気づきがあるかもしれません。
- 支え愛マップの更新
地域の情報は常に変動します。情報を積み重ねながら更新していきましょう。

民生児童委員定例会に参加しました！

7月から8月に行われた各地区の民生児童委員定例会に、町包括支援センターと町社会福祉協議会の職員も参加させていただきました。

それぞれの地域における福祉問題・課題等について情報を共有するとともに、社会福祉協議会が今年度を実施している各種事業の説明や意見交換等を行いました。

情報の集め方は？災害時にはどう動くべきなのか？など、日ごろから感じておられる不安や課題を直接聞くことができ、大変有意義な時間となりました。今後も、支え合い、助け合う地域づくりを進めていくため、こうした地域の団体とのつながりをより深めていければと思います。



赤い羽根共同募金に ご協力をよろしくお願いします。



みんなが暮らしやすくなるお手伝いをするために、みんなでちょっとずつ助け合う。それが『赤い羽根共同募金』です。

赤い羽根共同募金に寄せられたお金は、手押車・杖の購入助成、福祉用具のレンタル、福祉教育やボランティア、各団体の活動費等として活用されています。



赤い羽根共同募金運動

令和4年10月1日～令和4年12月31日

歳末たすけあい運動

令和4年12月1日～令和4年12月31日

今年も町民のみなさまのあたたかいご支援をお願いします。



募集

地域で行う福祉活動事業に 助成を行います！

助成対象

地域福祉活動計画等に基づき、令和5年度に各団体等が実施する地域福祉活動事業

助成額

必要と認める事業費の3/4以内
ただし、10万円を上限とする

申請期間

令和4年9月1日～令和5年1月31日

- ※ 赤い羽根共同募金運動の状況および各団体の申請状況により、希望に沿えない場合があります。
- ※ その他詳細は、岩美町共同募金委員会へお問い合わせください。



共同募金に関する
お問い合わせは

岩美町共同募金委員会

〒681-0003 岩美町大字浦富645番地
岩美町社会福祉協議会内 TEL72-2500

令和3年度 事業報告(概要)

4. ボランティアセンターの機能強化と生活支援サービスの開発

住民が相互に支え合える仕組みづくりの基盤整備を図りながら総合的な地域福祉の促進を行うために、ボランティアセンターを拠点にボランティア活動(高齢者ファミリー・サポート・システム事業等)の推進強化に努めました。

- ・依頼会員(生活の援助を受けたい者):64名
- ・協力会員(生活の援助を行いたい者):45名

そして、生活支援体制整備事業として、関係機関と協働し地域住民の主体性に基づく高齢者等の生活を安定的かつ継続的に地域で支える住民参加型の新たなサービス等の検討を行うとともに、地域における担い手を養成するための生活サポーター養成講座の開催にあわせ、シニアボランティア入門講座を開催し、更なるボランティア活動への理解や動機付けを行いました。

また、子供から高齢者まで誰でも気軽に立ち寄り、楽しみながら介護予防や健康づくりなどに取り組む拠点の参考となるよう開設した共生型交流サロン「井戸端カフェ ふらっと」を引き続き開設し、各地区にその取り組みの輪が広がるよう努めました。

加えて、「楽集(がくしゅう)ネットワーク」を、これまでの3会場からそれぞれの地区に拡充するための体制整備を行いました。

5. 地域福祉ネットワークづくりと福祉関係団体との連携

ひとり暮らしの高齢者等を地域の中で見守り支え合っていく愛の輪運動に引き続き取り組むとともに、「あんしんコール活動」や「救急キット配布事業」を町民生児童委員協議会と連携を図り実施しました。

また、支え愛ネットワーク構築事業の一環としての支え愛マップの作成支援にあわせ、見守りネットワーク活動支援事業の推進を行い、要配慮者等に対する災害時の避難支援の仕組みづくりや平常時の見守り・支え合いの体制づくり等に向けた取り組みに努めました。

なお、地区別福祉座談会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、昨年度に引き続き参集での開催は中止し、各地区自治会長、町内会長、区長の皆様などに資料を配布することで、地域福祉の重要性や社協事業の取り組み内容について、更なるご理解を深めていただくことを推進しました。

1. 社会福祉協議会の組織基盤の強化と広報活動の推進

関係機関及び福祉団体との連携を深めながら、地域福祉推進の研修に参加し、今後の社協の役割・使命の認識を更に深めるとともに、住民意識の啓発に努めました。

- 会議:理事会4回、評議員会3回、監査会1回
- 広報:社協だより第96号~第99号発行

2. 第4次岩美町地域福祉活動計画の策定

岩美ふれあいのまちづくり推進委員会で、第3次岩美町地域福祉活動計画から新たに位置付けた取り組みについて再度振り返り、第4次岩美町地域福祉活動計画の策定方針について意見をいただき、今後の展開につなげました。

3. 生活困窮者自立支援制度の推進と各種相談・貸付事業の実施

生活困窮者自立相談支援事業や就労準備支援事業と家計改善支援事業を一体的に実施することで、社会的孤立にある人、生活困窮にある人、制度のはざまにある人などに対して広く相談を行い、その者が抱える多様で複合的な課題を包括的に受け止め、福祉事務所等の関係機関と連携を図りながら、自立に向けた包括的・継続的な支援を行いました。

そして、被保護者(生活保護受給者)就労支援事業においては、稼働年齢層にある被保護者に対して、勤労意欲の醸成及び育成を図り、一般就労に向けた伴奏型の就労支援を行い、被保護者世帯の自立を推進しました。

加えて、日常生活自立支援事業を実施し、認知症などにより判断に不安がある人の福祉サービスを利用するための手続きや、日常的な金銭管理等の援助を行うとともに、住民のあらゆる生活・福祉問題を受け止め、迅速かつ着実に問題解決に繋げるために、法律相談・一般相談を開設しました。

さらに、新型コロナウイルス感染症の影響を受け生活資金でお困りの世帯に対し、緊急かつ一時的な生計維持のための特例貸付に関する相談対応を行い、貸付に繋がりました。

・生活困窮者自立相談支援事業	相談件数	28件
・家計改善支援事業	相談件数	2件
・被保護者就労支援事業	相談件数	3件
・日常生活自立支援事業	利用者数	8名
・心配ごと相談所開設	相談件数	12件
・法律相談開設(年間2回)	相談件数	10件
・生活福祉資金特例貸付貸付決定	延べ件数	73件

9. 福祉関係団体との連絡協調と活動助成

福祉関係団体との連絡協調に留意し、各福祉団体へ活動費の一部を助成しました(8団体)。

10. 老人福祉センターの利用状況

利用者総数 6,261人
 ※温泉設備故障のため、8月26日～11月3日入浴利用中止

11. 介護保険事業の推進

居宅介護支援事業、介護予防・日常生活支援総合事業の実施と、訪問介護サービスと認知症対応型通所介護サービスの提供を行いました。

居宅介護支援サービス	2,233件
訪問介護サービス	658件
介護予防・日常生活支援	
総合事業訪問介護サービス	244件
認知症対応型通所介護サービス	222件

12. 障がい福祉サービス(居宅介護サービス)の推進

居宅介護サービス(ホームヘルプサービス)の提供を行いました。 延利用数 180件

13. 介護予防拠点施設「たきさん温泉」の利用状況

来館者総数 7,123人
 ※施設改修工事のため、5月31日～11月26日休館

6. 高齢者の自立健康生きがいくりと介護予防事業の推進

地域福祉ネットワークづくりを大切にしたふれあい食事サービスとして、それぞれの地区において、月2回の取り組みを行いました。

ボランティア登録者数 449名
 配食登録者数 167名(令和4年3月末現在)

また、「あったかハートサロン事業」を実施するとともに、「ふれあい・いきいきサロン活動」を町内合計30カ所で展開することができ、閉じこもり防止や高齢者の生きがいくり等の支援に努めました。

令和3年度の岩美町ふれあい福祉大会は、9月12日(日)に新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から規模を縮小して開催し、「結婚のお祝い・表彰状贈呈」および事前収録していただいた陸上視覚障害者マラソンの近藤寛子さんのDVD講演を視聴しました(参加者数 35名)。

7. 赤い羽根共同募金

町民の皆様の温かいご協力により、10月1日～12月31日の期間、募金運動を推進することができました。

募金総額 2,761,923円(目標額 2,800,000円)
 令和4年度岩美町社協配分予定額 1,933,923円

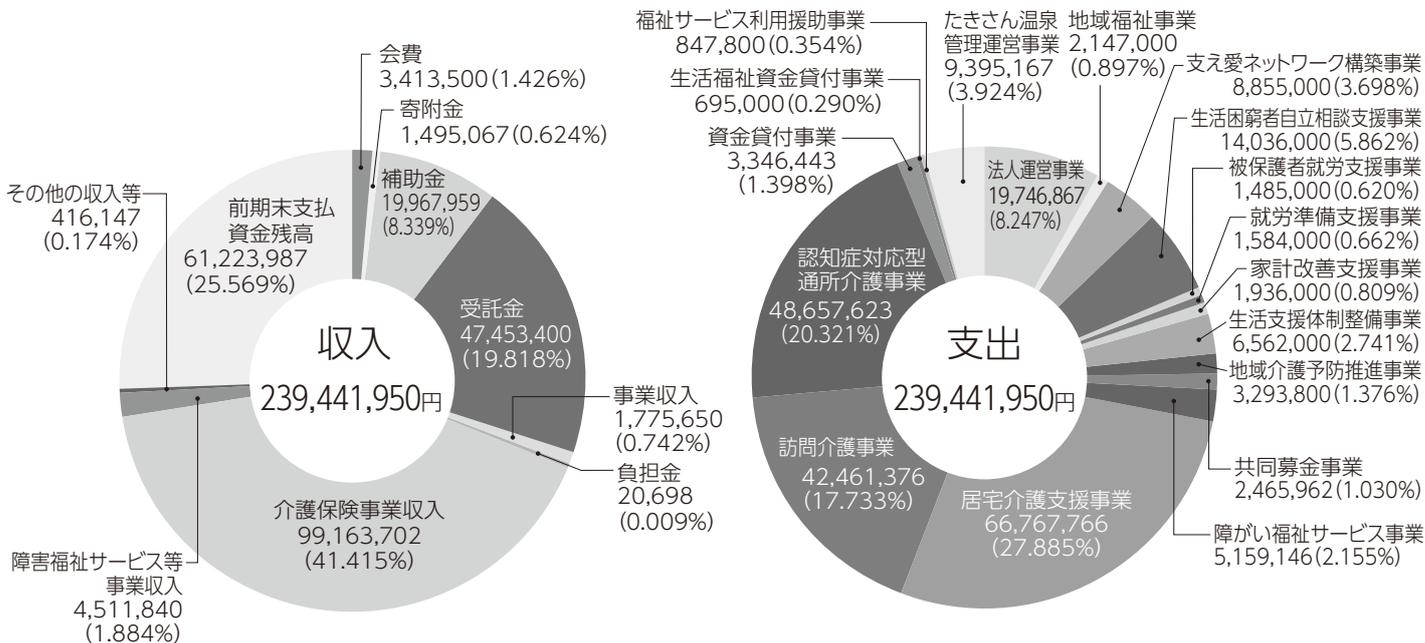
8. 歳末たすけあい募金

町民の皆様からの募金をもとに、各地区の民生児童委員を通して、激励品を該当の方々へお届けさせていただきました。

募金総額 644,100円(目標額 700,000円)

令和3年度 決算報告(概要)

[単位:円]



ヘルパー通信

皆様、いかがお過ごしでしょうか？
 今回のヘルパー通信は、認知症の予防に効果のあるトレーニングをシリーズでお送りいたします。

日本の高齢化率が30%に迫ろうとする昨今、高齢化の進展とともに認知症の方の割合も増加し、65歳以上の高齢者の6人に1人が認知症を有していると言われていています。近頃では国民病にもなりつつある認知症ですが、誰も望んで認知症になるわけではありません。

普段の生活のちょっとした隙間時間に今回ご紹介する認知症予防トレーニングを試してみてください。

第1回目 ステッピングエクササイズ

体を動かしながら、何かを考えることは脳の多くの機能を使うため、認知症予防に大変良いこととされています。では、さっそくお試しください。



椅子に座った状態で、なるべく早く足踏みをしながら単語を言ってみてください。最初は5秒から開始して、徐々に延長し、10秒まで延長します。

思い浮かべる単語は、「野菜の名前」「動物の名前」「魚の名前」や「あ」から始まるものなど、頭文字を指定して行っても良いでしょう。

他にもラジオ体操をしながら47都道府県を言ってみたり、計算をしてみるのもいいと思います。

一人で手軽に出来るトレーニングです。ぜひ、チャレンジしてみてください。

※トレーニングを行う際は、水やスポーツドリンクなど準備し、こまめに水分補給しましょう。

岩美町社協
 訪問介護事業所

◎利用日：日～土曜日(1月1日を除く。但し、希望があるときは対応します。)
 ◎利用時間：午前8時30分～午後5時30分
 ◎所在地：岩美町浦富645 ◎電話：72-2500 ◎FAX：72-3811

少しの時間ならできるかも!

身近な地域で役立ちたい!

はじめてみよう! ボランティア活動

ボランティアの皆さんの力を必要としています!! お気軽にお問い合わせください。

あったかハートサロン サポーター

参加者のそばで進行をサポートしてくれる方。特に午前のサポーターさん大歓迎です。
※進行は社会福祉協議会スタッフが
行います。



〈活動日〉 毎週木曜日 10:00 ~ 11:30
14:00 ~ 15:30

高齢者ふれあい食事サービス 調理ボランティア

町内にお住まいのひとり暮らし高齢者等へお届けする手作り弁当を作っている方



〈活動日〉 毎月2回
※地区によって
日程が異なります

お手紙ボランティア

高齢者ふれあい食事サービスのお弁当に添えるお便りを手書きの文字で書いていただける方

〈活動日〉 応相談

〈各地区ボランティアグループ〉

東	東地区あづま会	本庄	ボランティア本庄
浦富	浦里会	小田	小田かきつばたグループ
田後	松島会	岩井	岩井あいいく会
網代	やすらぎ会	蒲生	睦会
大岩	大岩いさりび会		

収集ボランティア

〈順不同・敬称略〉

【使用済み切手】

- ◎FDK株式会社 鳥取工場
- ◎福上工業株式会社

【使用済み切手・書き損じハガキ】

ご協力いただいた皆さん、
ありがとうございました。



ボランティアに関する相談・お問い合わせは…

岩美町ボランティアセンター
TEL (0857) 73-5177

までお気軽にどうぞ! お待ちしています。

社協関連施設でボランティア活動を実施していただいた皆さんです。

(令和4年5月~令和4年7月) <順不同・敬称略>

【岩美町社協】

【たきさん温泉】

- ◎小田仙寿会老人クラブ
- ◎農事組合法人小田みなみ

- 【老人福祉センター】 ◎岩美町連合婦人会
◎岩井あいいく会 ◎ゆかむり協力隊

【たんぼぼの家】

ボランティア活動にご尽力いただいた皆さん、
誠にありがとうございました。

もしもの時に備えて 「救急キット」 を用意しましょう!

救急キットに入れるもの

- ・緊急連絡カード
(緊急連絡先・かかりつけ医等の情報)
- ・写真(本人確認ができるもの)
- ・健康保険証・診察券の写し
- ・薬剤情報提供書等の写し



救急キットとは?



「救急連絡先」「かかりつけ医」「持病」などの情報を専用の容器に入れ、冷蔵庫に保管することで、もしもの時に迅速な救急活動につなげるためのものです。

民生児童委員協議会にご協力いただき、町内在住の70歳以上のひとり暮らし高齢者等へ無償で配布していますので、ご活用ください。

すでに救急キットをお持ちの方へ

救急キット内の情報が古いままではないですか? 内容が変わっていたら書き直しておきましょう。



相談日程のお知らせ

場所: 岩美町社会福祉協議会



● 心配ごと相談 9:00~12:00

- 9月 5日(月)、15日(木)、26日(月)
- 10月 5日(水)、14日(金)、25日(火)
- 11月 4日(金)、15日(火)、25日(金)

● 弁護士による法律相談【要予約】13:00~16:00

10月12日(水)

※新型コロナウイルス感染症の発生状況により、中止になる場合があります。